



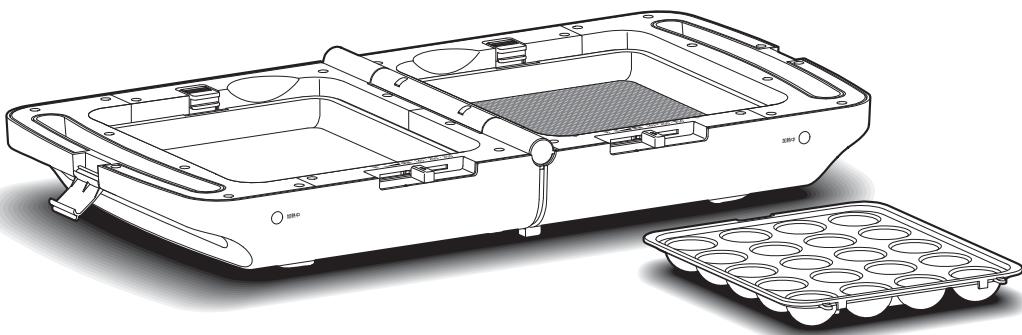
IRIS OHYAMA

室内・家庭用

両面ホットプレート

DPO-133

取扱説明書



もくじ

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことに
ありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用の前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるように大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

ご使用の前に

安全上の注意	2
使用上の注意	4
各部の名称	5

取り扱いかた

使いかた	6
お手入れ	9
収納のしかた	9

こんなときには

故障かな?と思ったら	10
仕様	11
保証とアフターサービス	11
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号
です。



禁止を示す記号
です。



必ず行うこと示す記号
です。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
発煙・火災・感電のおそれがあります。

【異常の例】

- 異常な音やにおいがする
- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 触れるとビリビリ電気を感じる
- 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



- 取扱説明書に記載した以外の使いかたをしない
火災・やけど・感電・けがの原因になります。

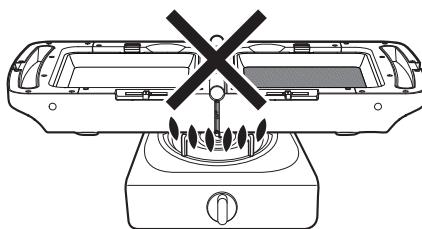
- 子供や取り扱いに不慣れな方に使わせたり、幼児に触れさせたりしない
感電・けが・やけどの原因になります。



- 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールへお問い合わせください。

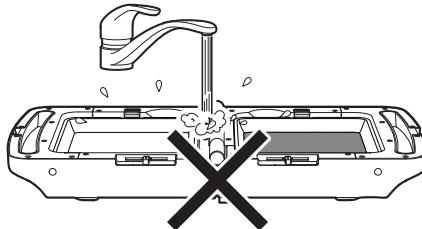


- 直火（ガス台など）や電磁調理器（IHクッキングヒーターなど）、電気ヒーターなどの上に載せない
火災の原因になります。



水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など水のかかる場所では絶対に使用しない
- 本体を水洗いしない
漏電やショートを起こし、火災・感電の原因になります。



- 揚げ物調理はしない
火災の原因になります。



- プレートの下に燃えるものなどをはさまない
火災の原因になります。

電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取る
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートによる火災・感電の原因になります。
- 電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使う
発火・火災の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。
- 使用後は電源プラグをコンセントから抜く
火災の原因になります。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



ぬれ手禁止



- 電源コードを傷つけない
持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。
- 電源コードをたばねて通電しない
過熱してやけどや火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。
- 電源コードを高温部に近づけない
火災・感電の原因になります。
- 乳幼児にプラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。



注意

誤った取り扱いをすると、人けがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- お手入れや収納は、本体が冷えてから行う
やけどや火災の原因になります。
- 使用後は毎回お手入れをする
プレート表面、本体に異物や汚れが付いたまま使用すると、火災の原因になります。



- プレートの上で缶詰やびん詰めを温めない
破裂したり、赤熱したりして、やけどやけがの原因になります。
- 使用中、金属へらなどをプレートに置かない
やけどの原因になります。

安全上の注意 つづき



- 屋外で使用しない
火災の原因になります。
- 壁や家具、カーテンなど、燃えやすいものの近くで使用しない
- 置・じゅうたん・テーブルクロス・ビニール製シート・紙など熱に弱いものの上で使用しない
家財や設置場所が焦げたり、火災の原因になります。
- 不安定な場所で使用しない
落下・転倒してけがや火災の原因になります。



- 使用時以外は、必ず温度調節レバーを切にする
使用するときは、温度調節レバーが切になっていることを確認してから電源プラグを差し込んでください。やけどなどの原因になります。



- 業務用など家庭用以外の用途に使用しない
本製品は家庭用として設計されています。業務用など家庭用以外に使用すると、火災などの原因になります



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- 電源プラグを接続する前に、必ず本体を開いて、プレートを取り付け、温度調節レバーを切にする
やけどや火災の原因になります。



- 付属の専用プレート以外使用しない
- 付属の専用プレートを他の調理器具で使用しない
火災の原因になります。



- 落としたり、強い衝撃を与えない
火災・感電・事故の原因になります。



- 使用中や使用直後は高温部に触れない
やけどするおそれがあります。
お手入れは十分に冷めてから行ってください。

使用上の注意

- 料理の残りや水を入れたまま放置しないでください。
腐食や変形の原因になります。
- お手入れはプレートが冷めてから行ってください。
- プレートが熱いうちに水などを入れたりして急冷しないでください。
コーティングを傷める原因になります。

廃棄について

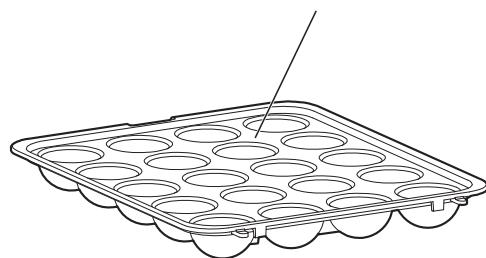
- 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

各部の名称

■ 広げた状態

たこ焼きプレート

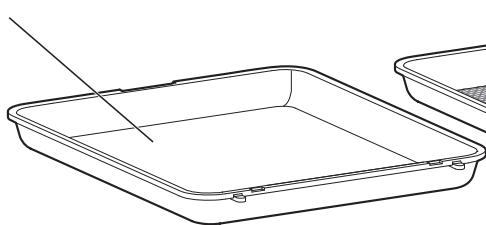
たこ焼き専用のプレートです。収納時は、平面プレートまたはディンプルプレートの上に重ねます。



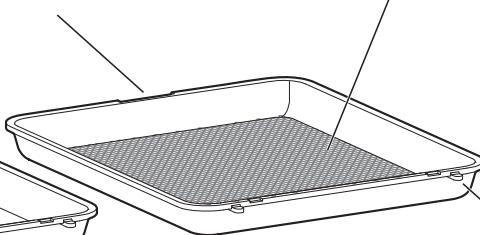
※ 各プレートは左右どちらにでも取り付けできます。
プレートの前後は、決められた方向に取り付けしてください。

平面プレート

食材を平面で温めます。
お好み焼き・野菜炒めなどに向いています。



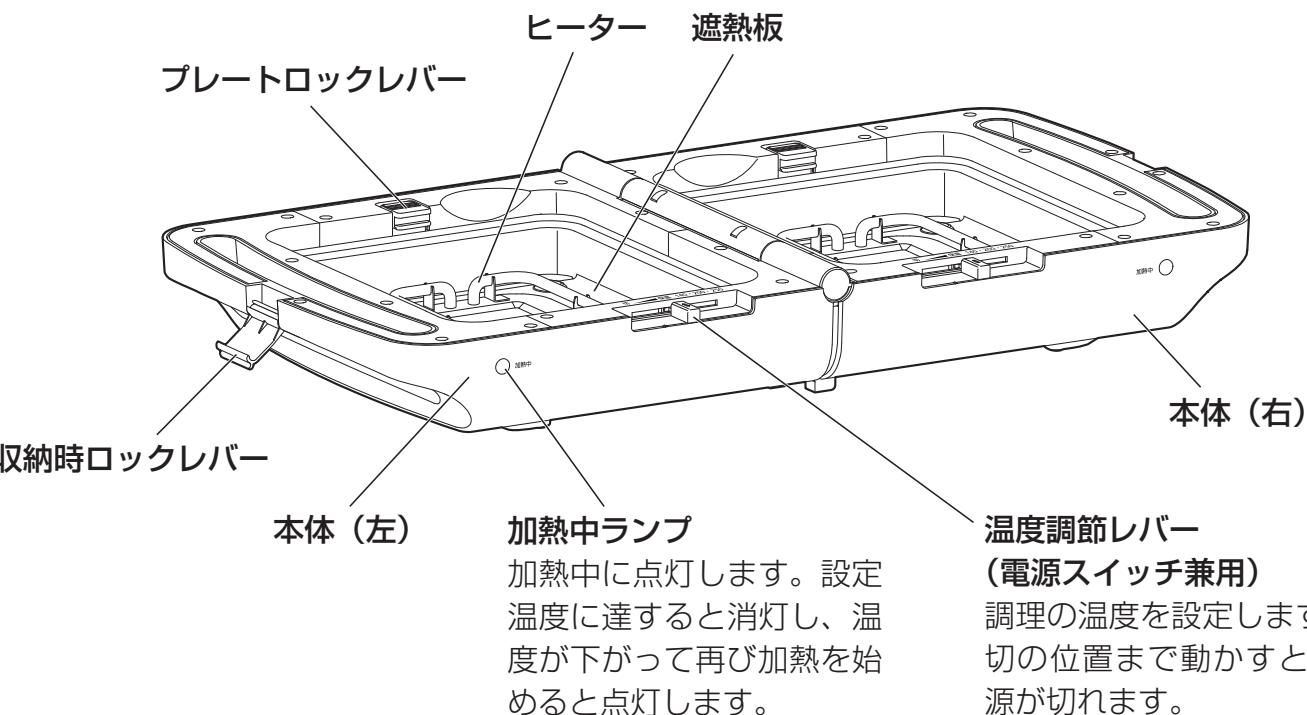
プレートロック部



フック

ディンプルプレート

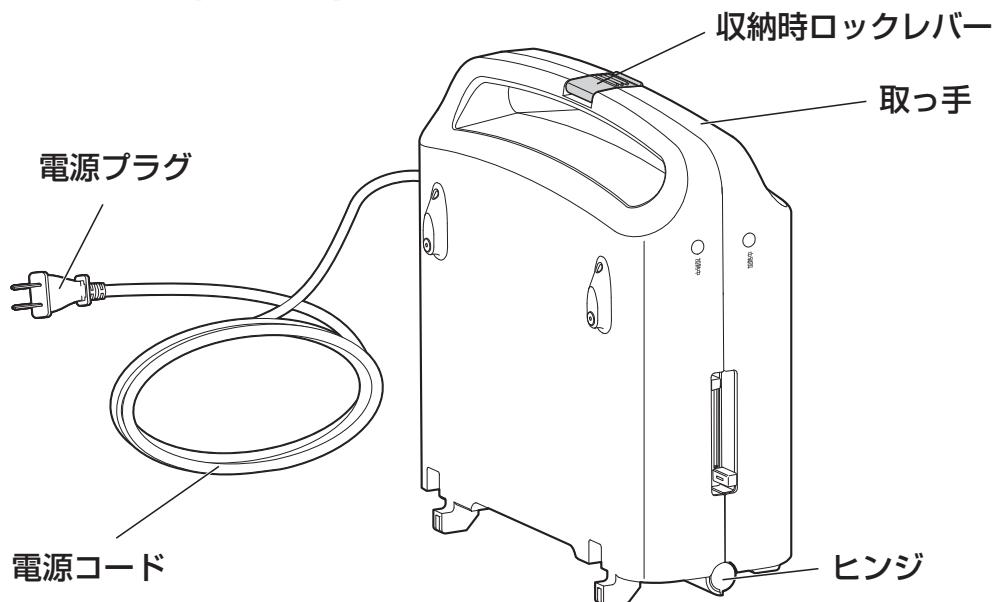
細かなディンプルで熱を伝え、効率的に焼き調理をします。
焦げ付きにくく、焼肉などに向いています。



※ プレートロックレバー・ヒーター・遮熱板・加熱中ランプ・温度調節レバーは左右にあります。

各部の名称 つづき

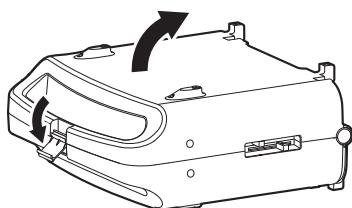
■ 折りたたんだ状態（収納時）



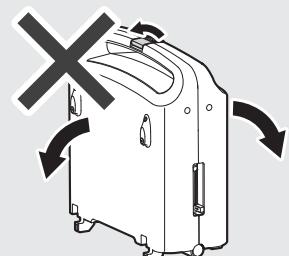
使いかた

■ 準備

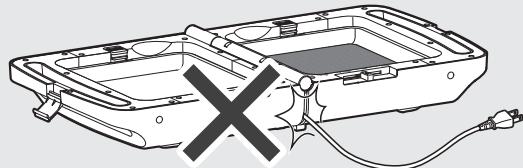
1 収納時ロックレバーを解除して本体を開く



●本体を開くときは、電源コードが付いている側を下にして、必ず横にしてから開いてください。

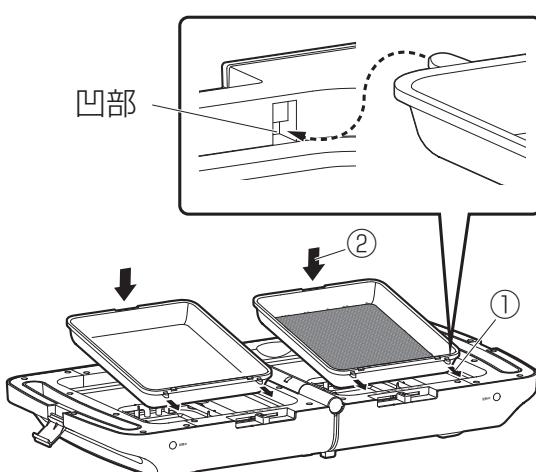


●本体を開くときに電源コードをはさまないように注意してください。電源コードや本体が破損して、火災や感電の原因になります。



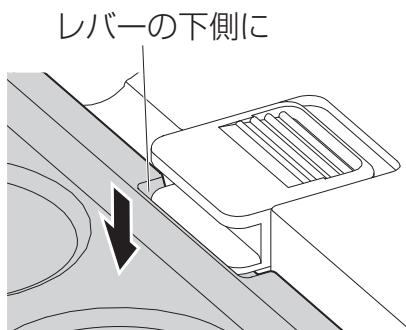
2 使用するプレートを取り付ける

- ①プレートのフックを本体の凹部に差し込み、②プレートロックレバーがカチッとなるまで反対側を押しこんでください。

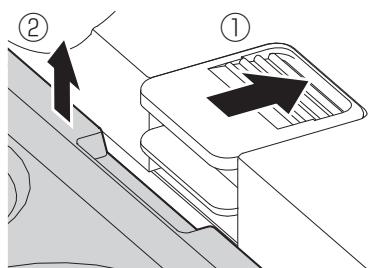


使いかた つづき

※プレートは、プレートロックレバー下側にはまるようにしてください。



- ・取り付けてあるプレートを交換する場合は、①プレートロックレバーを外側へスライドさせながら、②プレートを持ち上げて外し、別なプレートを取り付けてください。



- プレートは、必ずレバーの下側に取り付けてください。上側に取り付けるとプレートが斜めになりヒーターの熱が伝わりません。



警告

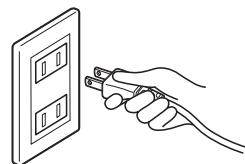
- プレートの下に燃えるものなどが入ってないことを確認してください。



注意

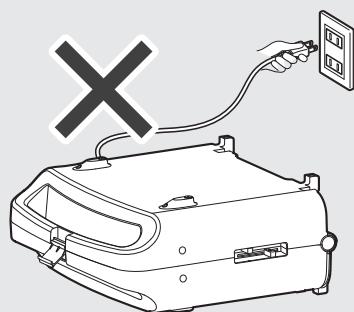
- プレートの取り付け・交換後は、プレートが確実にロックされていることを確認してください。
- プレートが熱いうちは、交換や取り外しをしないでください。

3 電源プラグを接続する



注意

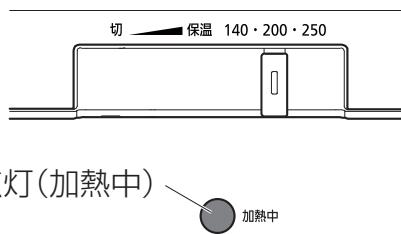
- 電源プラグを接続する前に、必ず本体を開いて、プレートを取り付け、温度調節レバーを切にしてください。
- 本体を閉じた状態で、予熱・調理・保温をしないでください。



本体を閉じたり、プレートを取り付けない状態で加熱すると、やけどや火災の原因になります。

4 温度調節レバーを200くらいに合わせて、予熱する

- ・加熱中ランプが点灯します。
- ・加熱中ランプが消灯すると予熱完了です。



※初めて使用するときは、煙やにおいが出ることがあります。使用にともない、出なくなります。

使いかた つづき

■ 調理

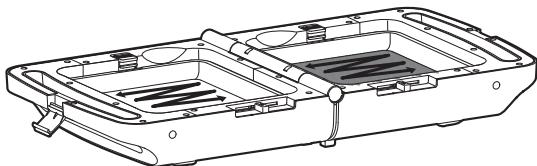


注意

- 使用中は、**加熱中ランプ**が消えていてもプレートが熱くなっていますので、やけに注意してください。

1 使用するプレートに油を塗る

- ・ 片側だけ使用する場合は、使用するプレートに塗ってください。



2 食材を入れ調理する

プレートの差し替えにより様々な調理ができます。



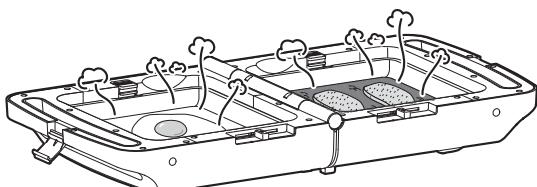
注意

- 片側だけで調理するときも、必ずプレートは両側取り付けで使用してください。

- 金属製の串やフォーク、へらなどは使用しないでください。プレートに傷が付きコーディングがはがれる原因になります。

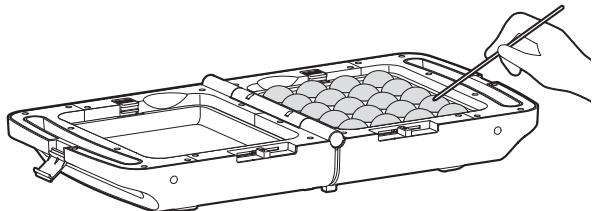
プレートで調理する

- ・ 温度調節レバーで調理温度を設定してください。2枚のプレートは別々に温度設定できます。
 - ▶ 片側だけで調理し、使わないほうのプレートは取り皿などとして使うか、温度調節レバーを保温に合わせて、保温に使用します。(ホットケーキなど)
 - ▶ 別々に温度設定して、一度に2種類の調理をします。(焼肉と野菜など)



たこ焼きを作る

- ・ 温度調節レバーは200℃に合わせます。
- 1 たこ焼きプレートに薄く油をひき、生地をプレートの穴に半分ほど流し込みます。
- 2 少し焼いた後、具を入れ、再び穴を満たすように生地を流し込みます。
- 3 竹串などで返せる程度に焼けたら、少しずつ回転させ、形を丸く整えながら焼きます。
- 4 焼き上がったら、皿などに移し、お好みによりソースやかつお節、青のりなどをかけていただきます。

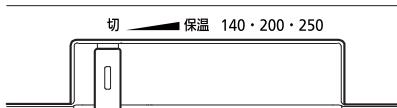


- たこ焼きプレートも、必ずレバーの下側に取り付けてください。他のプレートの上に取り付けたりすると、ヒーターの熱が伝わりません。



3 調理が終了したら、温度調節レバーを切にする

- ・ 本体が十分冷めてから、お手入れしてください。



- 使用中・使用後しばらくは、プレートが熱くなっているので手を触れないでください。
 - ヒーター・遮熱板には絶対に触れないでください。

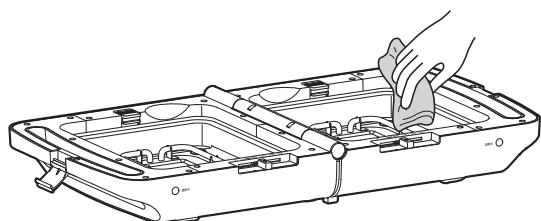
お手入れ



- お手入れは、必ず電源プラグを抜き、本体が冷めてから行ってください。
- 食材の残りや汚れが残ったまま放置しないでください。火災の原因になります。
- 本体に水をかけたり、水洗いしたりしないでください。
- 使用後は必ず毎回お手入れしてください。
- みがき粉、たわし、シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。
- 食器洗い乾燥機での洗浄・乾燥はしないでください。

本体

よく絞ったふきんで拭く



※汚れが落ちにくいときは、薄めた台所用洗剤を含ませた柔らかい布で拭いた後、洗剤分が残らないようにかたく絞った布などで水拭きしてください。

プレート

使用後、キッチンペーパーなどで汚れを拭き取り、薄めた台所用洗剤で洗って、水で流す

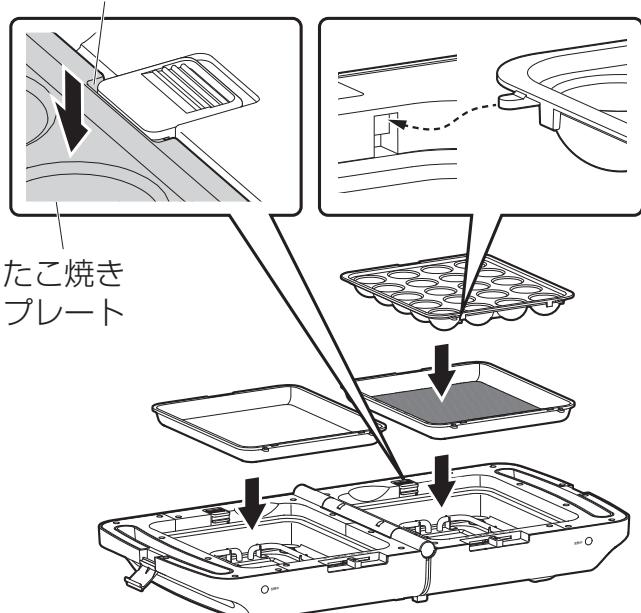
- ・洗った後、よく乾かしてください。



収納のしかた

1 プレートを取り付ける

レバーの上段に



※たこ焼きプレートは、平面プレートまたはディンプルプレートに重ねて取り付けます。たこ焼きプレートは、プレートロックレバーの上段にはまるように押し込んでください。



警告

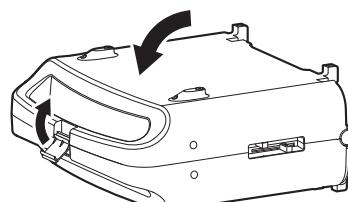
- プレートの下に燃えるものなどが入っていないことを確認してください。



注意

- プレートが確実にロックされていることを確認してください。

2 本体を折りたたみ、収納時ロックレバーをひっかけてロックします。



注意

- 指などをはさまないように注意してください。

3 立てて収納してください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状態	考えられる理由	処置
加熱できない (加熱中ランプ が点灯しない)	●電源プラグが確実に差し 込まれてない	●電源プラグを確実に差し込んでくだ さい。
加熱中ランプ が点いたり消 えたりする	●温度調節している	●設定温度に達すると加熱は止まり、 温度が下がると再び加熱します。故 障ではありません。
プレートが斜め になっていて 熱くならない	●プレートの取り付け位置 がプレートロックレバー の上段になっている	●使用するプレートは、必ずプレート ロックレバーの下側に取り付けてく ださい。(\rightarrow P7)
加熱中に「カ チッ」ときし み音がする	●ヒーターの熱によって金 属部が膨張している	●故障ではありません。
煙が出る においがする	●初めて使用するときは煙や においが出ることがある	●使用するにともない出なくなります。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問
い合わせください。



警告

●ご自分の分解・修理・
改造はしないでください。

仕様

電源	AC 100V (50/60Hz共用)	
定格消費電力	1,300W	
ヒーター	650W×2	
温度設定	切、保温、約140～約250℃	
電源コード長	約1.8m	
外形寸法	使用時	幅650×奥行336×高さ90mm
	折りたたみ時	幅155×奥行336×高さ343 mm
製品質量	収納時(全てのプレート装着)	4.7kg

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がありませんと、無料修理保証期間内でも代金を請求される場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

両面ホットプレート DPO-133

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことを約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 ただし、消耗品（プレートのコーティングなど）を除く	お買い上げ日より：1年間	
お客様	お名前		※販売店	住所・店名
	ご住所 〒			
	電話 () -	電話 () -		

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によつて保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは
アイリスコール (通話料無料)

0120-311-564

修理に関するお問い合わせは
修理専用コール (通話料無料)

0800-170-7070

受付時間 平日 9:00~17:00、土・日・祝日 9:00~12:00 / 13:00~17:00
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAXでのお問い合わせは(通信料無料)
0800-888-2600

Webからのお問い合わせは <http://www.irisohyama.co.jp/support/>
メールフォームにご記入のうえ送信してください